

8月1日現在	前月比
男	13,756 ▲3
女	14,150 △13
計	27,906 △10
世帯数	5,744 △8

茨城県八郷町役場
発行責任者 木崎 真
印刷所 やさと印刷所

八郷伝報

6月27日は参院選の投票日

投票 午前7時～午後6時

参議院議員全国区、地方区の選挙が六月二十七日に行なわれます。投票は、午前七時から午後六時まで、二六の投票所で行なわれます。

参院選は、わたくしたちの生活を豊かにし住みよい日本をつくるためのたいせつな選挙です。二十七日の投票日には、みんなそろって投票しましょう。

公民館長に田上氏

小桜地区公民館長に 関氏



田上 嘉雄氏

前公民館長田村精助氏の後任として、田上嘉雄氏



関 文吾氏

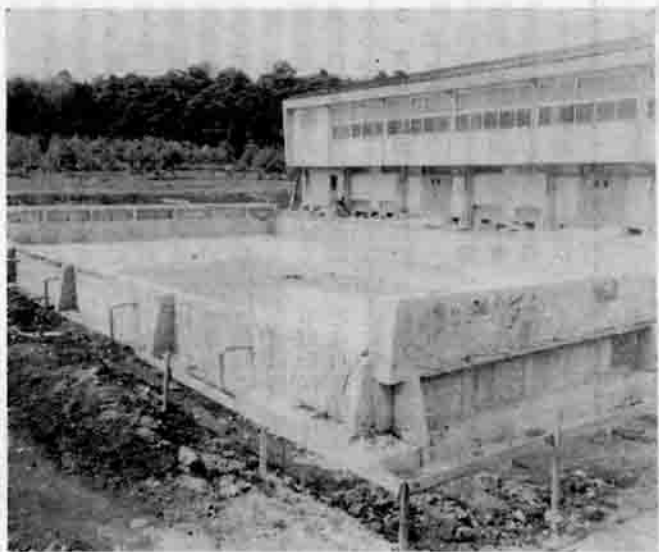
があらたしく選出され、五月一日付公民館長に、就任しました。

在り町議会の教育民生委員として活躍しています。(田上氏の抱負)

「社会教育は生涯教育といわれ、範囲が広く効果が目に見えぬものではありませんが、気ながに、根気強く、じっくりと仕事にとり組んでいきたいと思っております。住民のための公民館運営でありますので、魅力ある公民館にしていきたいと考えています。」

建設すすむ園部中プール

完成は七月下旬を予定



夏をひかえて、園部中プールの建設工事が急ピッチで進められています。

町内の中学校でたたびつ残されていた園部中にプールが完成すると、体育館とあわせて全部の中学校にプールが備えられることになり、体育施設は完備するわけです。

現在建設が進められているプールは二五メートル・七メートル、各中学校に備えられているものと同一規模のもので、完成は七月二〇日を予定しており、生徒たちは完成の日のくるのを心待ちにしています。

なお工事は、本工事が石岡市興民建設工業K.K.、給排水装置が柿岡中沢水道工業所、電気工事が柿岡佐藤電業社循環浄化装置が埼玉県所沢市狭山製作所が担当しており、付帯施設を加えた総工費は一、二二五万円になる見込みです。(写真は工事が進められている園部中プール)

区長連合会定期総会

退職者に記念品贈る

区長連合会定期総会と区長全員協議会が、五月十五日八郷公民館で開かれました。

区長さんたちの定期総会とあって、ほとんどの区長さんが出席しました。総会にさきだち、区長全員協議会が開かれ、町長はじめ各課室局長全員が出席しました。

開会のあと、長い間区長をつとめられて退職されたかたがたに、感謝状に記念品をそえて贈り、これまでの労をねぎらいました。また町長は、あいさつの中で今年度に行なう事業を中心に、くわしい説明があり、今後の協力をお願いしました。そして、各課室局長の紹介のあと質疑があり、身近な問題である道路を中心とした質問が、たくさんでました。

協議会終了のあとは、区長連合会の総会に切りかえられ、規約の改正、昭和



四十六年度の事業計画など、新しい役員の名前は次のとおりです。

- ◎会長 渡辺平
- ◎副会長 土佐 藤吉 鶴井 歳雄 ◎監 事 鈴木正喜 島田藤兵衛
- ◎委員長 関俊 男 ◎副委員長 石田 重雄 市郎 奥村 重雄
- ◎地区会長 渡辺平(柿)

3年目を迎える田園都市建設事業

田園都市協議会を開く

八郷町田園都市協議会(会長関野信平、会員一七名)の定期総会が、五月二十二日午前十時から役場会議室で開かれました。

明るく住みよい町づくりを「テーマ」に進められている田園都市建設事業も昭和四十三年度で作成された基本構想にそって事業が進められ、三年目をむかえました。生活環境整備面では、人間らしい豊かな生活ができるよう道路の整備、センターの建設、屋敷整備事業を行ない、啓蒙面では、田園都市講座などを行ない、村づくりは自分たちの手でやらなければならないという自覚を植えつけるための啓蒙を行なってきました。また、あわせて生産性の向

企業誘致促進協議会 新たに結成する

八郷町企業誘致促進協議会が、さる五月七日に結成されました。

この協議会は、企業導入を積極的に促進し、住民の所得向上をはかることを目的に結成されたものです。

協議会委員は、町長、助役をはじめ町議会委員、学識経験者など二〇名で構成され、今後、企業を誘致するにあたっては、企業導入や土地利用の調整、その他企業誘致を円滑にするための必要な事項を協議します。協議会の構成委員は次のとおりです。

関野信平 木崎真 原田孟 飯塚満貞 田中 中村謙一 菊地茂雄 大岡利夫 鈴木重美 友部三男 滑川好道 菊地長四郎 大槻茂男 富田長次郎 真家幸雄 吉田広司 永島丈一 小林文雄 渡辺啓次 斉藤二男

注意せよ事故は

あなたのすぐとなり

「時間の励行」

各種会合は、開く時間だけでなく 終る時間も明確にしよう

戸籍のはなし

明治四年、日本にはじめて戸籍法ができてからことしで一〇〇年になります。この機会に改めて戸籍とはどのようなものであるかを紹介してみよう。

1 戸籍はどのようなものであるか

戸籍は、一組の夫婦と氏を同じくする子ごとにつくられていきます。つまり、婚姻関係にある父母の間に生まれた子どもは、父母のどちらかの氏を称して父母の戸籍にはいり、婚姻関係のない男女の間に生まれた子は、母の氏を称して母の戸籍にはいります。子が成人して婚姻すると親の戸籍からわかれて新しく夫婦の戸籍が作られますが、戸籍がわかれても親子の関係はなんら変わりません。また、養子は養親の戸籍にはいるのが原則です。離婚や離縁をしたときは、どちらか一方の氏を改めた者が婚姻、縁組前の戸籍にもどるか、または、新しい戸籍を作れることになっていきます。

100周年を迎えた戸籍法

人は一生ひとつの戸籍にとどまっています。これは、婚姻や養子縁組などにより、新しい戸籍や他の戸籍にはいっていきまます。その戸籍には、はじめての戸籍に記載してある出生、婚姻、養子縁組などの重要な事項だけが記載され、はじめの戸籍との間に連絡がはかられています。

3 戸籍の届出は早めに行いましょう

出生、死亡があったとき婚姻、養子縁組、離婚、養子縁組などをしようとするときは、その届出をしなからず、早めに行いましょう。

社会福祉協議会総会

事業方針など決まる

昭和四十五年度の八郷町社会福祉協議会総会が、五月十七日午前十時から、八郷公民館において町の民生委員、区長をむかえて開かれました。

まず会長は、生活困難家庭や最近とくに問題になっている青少年問題についてふれ、町の精神面での指導役としての社会福祉協議会を推進していきたいとの方針を述べました。このあとさっそく議事は、昭和四十五年度事業報告と決算報告、引きついで昭和四十六年度事業計画と予算が決められました。また心配ごと相談所特別会計の歳入、歳出の決算、予算の認定もあわせて行なわれました。

総会の席上、土浦地方福祉事務所長のあいさつがあり、この中では、社会福祉活動の県内の活動状況やボランティア(奉仕)活動が重要視されているところから、社会福祉の総点検、地域ぐるみの福祉活動が望まれるといったことがのべられました。

社会福祉協議会の本年度の事業としては、生活の中にあられる福祉に欠ける問題を把握し解決するために「地域ぐるみ」の活動を基本方針として、おもに次のような事業を行ないます。

昭和46年度米生産調整実績

区分	作物	調整面積
普通転作	飼料作物	17ha
	野菜類	26
	特用作物	9
	その他	7
小計		64
小計	りんご	13
	その他の果樹	3
	ぶどう	3
小計		30
小計	休耕地	83
	休耕地改良	136
小計		219
その他	養魚池等	1
合計		314

今年度の生産調整は、昨年とくらべて二割強になっており全国的に目標量を下まわっています。

当町における生産調整は土地改良事業などのため県南地区では比較的とりまとの実績が良いほうとなっています。五月十一日現在のとりまど面積は、三二四ヘクタールと、目標面積の約八二パーセントを消化しました。

今後の生産調整をすすめるため、転作をするにあたっては関係機関などと連絡をとり、有利な転作ができるよう適切な指導を行ないます。

県南庭園樹協会の加入

庭園樹生産組合総会

昨年九月に設立された庭園樹生産組合の昭和四十五年総会が五月三十日、八郷公民館において、会員約五〇名の出席で開かれまし

た。総会では、発足二年目にあたる組合をさらに発展させるため、県南庭園樹協会加入について審議され、今年度から新しく県南庭園樹協会に加入することになりました。

まず助役があいさつに立ち、花木には流通的な問題があるが、他町村の組合との競争に勝てる組合となるよう努力をしてほしい、そのために町としては、できるだけ助成をするつもりであるとの方針をのべて、引きついで、さっそく議事は、昭和四十五年の事業報告と昭和四十六年度の事業計画、それに予算案について慎重な審議が行なわれました。

米の生産調整

三二四ヘクタールに

今年度の生産調整は、昨年とくらべて二割強になっており全国的に目標量を下まわっています。



庭園樹、花木、苗木などの生産地をつくることを上げたい。庭園樹、花木、苗木、鉢などの共同購入を奨励する。

県民交通災害共済

町における給付状況

昭和四十五年の町における県民交通災害共済組合加入者の掛金および給付状況は次のとおりです。

加入状況
三六〇円×一、八四〇人
二六六二、四〇〇円
三〇〇円×六四三人
一九九二、九〇〇円
計八五五、三〇〇円

給付状況
二、〇〇〇円(八日未満)
五、〇〇〇円(八日以上)
二件 一〇、〇〇〇円
二〇、〇〇〇円
(三一日々)

昭和四十六年度の保育料をお知らせします。



太りすぎは病気の原因

食べものの豊富なことや運動不足などの影響かどうか、太った人を多くみかけますが、中年から

身長	男	女
152	51.5	47.0
153	52.0	47.5
154	52.5	48.0
155	53.0	48.5
156	54.0	49.0
157	54.5	49.5
158	55.0	50.0
159	55.5	50.5
160	56.1	51.0
161	56.7	51.5
162	57.3	52.0
163	57.9	52.5
164	58.5	53.0
165	59.1	53.5
166	59.8	54.0
167	60.5	54.5
168	61.2	55.0
169	61.9	55.5
170	62.6	56.0
171	63.3	56.5
172	64.0	57.0
173	64.7	57.5

肥満は、体の貯蔵脂肪量が異常に増加した状態です。成人の標準体重(表)をのせましたので、自分の体重と比較してみてください。実測体重を標準体重のプラス、マイナスであらわし、一〇%以内を正常体重、マイナス一〇%以下をやせ、プラス一〇%以上を肥満とみています。

6月の納税
町民税 第1期
有線放送使用料
4・5・6月分

成人者の標準体重

身長	男	女
152	51.5	47.0
153	52.0	47.5
154	52.5	48.0
155	53.0	48.5
156	54.0	49.0
157	54.5	49.5
158	55.0	50.0
159	55.5	50.5
160	56.1	51.0
161	56.7	51.5
162	57.3	52.0
163	57.9	52.5
164	58.5	53.0
165	59.1	53.5
166	59.8	54.0
167	60.5	54.5
168	61.2	55.0
169	61.9	55.5
170	62.6	56.0
171	63.3	56.5
172	64.0	57.0
173	64.7	57.5

養豚家の協力で

養豚改良研究会を設立

八郷町における種豚改良は、先進地に比較すると遅れていると言われています。また、改良に対する意欲も低く、豚の質は低下しているのが現状です。

このようなところから、一日も早い種豚改良がなされることを望まれましたが、このほど町と養豚家の協力で、養豚改良研究会が設立されました。

設立総会は六月四日、八郷公民館において開かれ、総会には会員や来賓など多数出席しました。

事にはいり、規約の設定、役員を選出が行われ、研究会の今後の活動方針などが検討されました。本年度の事業計画としては、
1 講師を招いての研究会の開催
2 優良種豚の導入
3 飼養管理の積極的指導をあげ、養豚の健全な発展のために必要な事業を行います。



花ひらく国民年金 (6)

国民年金は、ほとんど毎年のように改善されてきました。本年度は、老令者、心身障害者、母子家庭等の福祉年金制度の大幅な改善が実施されたことは、十年年金の支給開始とあわせて、まさに年金時代の幕あけにふさわしい朗報です。

今年度の改善は、
(1) 福祉年金の額の引上げ
(2) 所得制限の緩和
(3) 戦争公務による扶助料等との併合制限の緩和
(4) 障害者に対する老令福祉年金の支給開始、年齢の引下げ
の四つの柱からなり、こ

れまでにない多角的かつ給付内容の前進をみました。これら主な改善事項のうちでの焦点は、配偶者、扶養義務者の所得による限度額が引き上げられたことです。例年の引き上げ率は、おおむね一五%程度ですが、こんどの引き上げ率は、所得の伸びを大きく上まわる三・六%で、現在、配偶者、または扶養義務者の所得によって、福祉年金の支給を停止されているかたが、当町六一人の半数以上は解除されるものと予想されています。

本人所得制限限度額現行...三三〇、〇〇〇円が改正して三五〇、〇〇〇円に引き上げになりました。
※ 戦争公務による扶助料や遺族年金と福祉年金との併給については、これまで、

有明中にスポーツ少年団

園中、柿中につぎ3つ目



大園校長から団旗を受ける団員
結団式は、さる三月十四日、有明中体育館に県柔道連盟会長や県南柔道連盟会長など多数の来賓をむかえて行なわれ、りっぱな団旗が有明中大園校長から団員に手渡されました。現在の団員は有明中学の生徒三六名ですが、もっと広い範囲にのぼし団員をふやしてい

このスポーツ少年団は、八郷柔道会と名づけられ町内に住む一・二・五才までの男女を対象に組織されたもので、スポーツを通じて心身をきたえ、豊かな精神を養うことを目的としています。

現在団員は、常時指導者の有明中萩原敏先生をはじめ五名の指導者のもとに、団員の心得である「強い心」とたくましい体をつくる「たえず自分をみかく」と「友愛と協力と奉仕の精神で社会につくす」という大きな目標にむかって、連日練習にはげんでいます。

扶助料等の額が一六七、三〇〇円未満である場合に限り、その差額と福祉年金額を限度として支給されています。また、これからは准士官以下の旧軍人の遺族には、福祉年金が全額併給されることになりました。また体の不自由な高齢者に六十五歳から年金が支給されます。

これは国民年金法で定める二級程度の障害に該当する場合は六十五歳から老令福祉年金が本年十一月から支給されます。
※ 福祉年金額大幅に改善
老令、障害、母子、準母子の各種年金額が、十一月分から月額三〇〇〇円のアップになります。

現在...二四、〇〇〇円
改正...二七、六〇〇円
現在...三七、二〇〇円
改正...四〇、八〇〇円
現在...三一、二〇〇円
改正...三四、八〇〇円

戸家庭裁判所総務課長を経て、現在水戸地方裁判所の総務課長の席についています。その間刑事証拠物に関する研究や予審審査員、水戸検察審査会事務局長をするなど、三七年間にわたる司法事務ひとすじに生きてきたかたです。

この功績が認められ、この度の受賞となったものです。表彰式はさる五月二日最高裁判所大会議室で行なわれ、三つぞろえの銀杯を

後簡易裁判所庶務課長、水

東成井の菱沼さん
最高裁判官賞を受ける

戸家庭裁判所総務課長を経て、現在水戸地方裁判所の総務課長の席についています。その間刑事証拠物に関する研究や予審審査員、水戸検察審査会事務局長をするなど、三七年間にわたる司法事務ひとすじに生きてきたかたです。

野田出身の島田徳寿さん
新入児童に交通安全帽

財界で活躍中で、これまでも野田公民館の新築、瓦会小学校への教材の寄贈などをはじめとしてたくさんのお金がありました。新入児童への交通安全帽も毎年贈りつづけておられ、子どもをもつ父兄からたいへん感謝されています。

ことしも無料で記念撮影
柿岡下宿の斉藤さん

老人たちは、毎年の記念写真の無料配布にたいへん感謝しています。

たつきを贈る
扇風機とハエ

増百寿会
ことしも竹ぼうきを贈る

竹ぼうきは、子どもたちのためにと、老人たちがひまをみつけては集まり制作したものです。子どもたちは、あたたかい心づくしにたいへん感謝しています。

危険物取扱所の立入検査を実施します

危険物取扱所の立入検査を実施します。危険物の取扱いには、七月五日、町消防団の協力で行ないます。検査の内容は、危険物の整理、整頓や指定数量の検査などです。これらの検査は「検査診断カード」を使って、関係者の立ち会いのもとに行ない、消火器などの設置などについても指導を行ないます。

また、一般家庭の麦類、たばこ乾燥場の立入検査もあわせて行ないます。この検査は、六月二十日から七月十二日までの期間にわたって戸別訪問を行ない、一般家庭で使われているパ

紙上講座

前公民館長田村先生が一身上の都合により辞任されまして、わたくしがその後任として就任いたしました。就任して公民館の仕事や社会教育の関口の広いことと、その責任の重大なことを痛感いたしました。その一例をあげてみると各種の学級があります。すなわち、婦人学級、家庭教育学級、青年学級など学級の指導育成があります。これらの指導育成は社教関係の職員が出張して行なっています。そのうえ、図書館の運営、少年団、青年団、婦人会などの育成強化、文化財の問題、文化団体への協力助成、どれひとつをみても人間形成上たいせつなものばかりですが、それを五、六人の職員で担当しておりますので、来られる人たちに満足を与える事はなかなか困難です。満足どころか迷惑をかけてしまい、十分なサービスができないのが現状です。

読書は最良の友達

公民館長 田上 嘉雄

公民館に求められるかたがたを考えると、各種の会合のため、また、読書のため、調査のためなどです。そのかたがたは皆何かを考え、何かを思い………だれも何かを求めている様子です。せっかくならば何らかの身について帰ってほしいと思います。満足はできなくても心あたたまる何物かを「来てよ、よかつた」という感じを与えたいと心がけております。ご存じのように社会は日ごとに変化しているばかりでなく、進歩してまいります。教育界では四・六制が問題となり、経済界では円切り上げがあり、貿易界では繊維の自主規制、政治的には沖縄問題などがあります。どれひとつを取っても我々に無関係ではありません。多かれ少なかれ関係があります。その変化する現代社会に即応し、時代に遅れないようにするには自ら求め、これらの問題と取り組んで研究するよりほかはなく、それを知るには読書のほかはないと思えます。読書は最良の友達であるといわれております。



町民のみならず、いかかでしょうか。何事も自分中心にのみ考えず、もっと他人様のことと考え、社会のことと考え、経済中心にのみとられないで、もっと心にゆとりのある生活を考えてはどうでしょうか。そうすることによって住み良い、暮らし良い八郷町になりますし、生きがいのある暮らしができると思えます。今後、公民館としては、地域住民の必要に応じて常時利用できるような施設の充実を図り、公民館に集まって気楽に体育も娯楽も読書も音楽も調査もできるようなにしたいと考えております。しかし、これも予算との関係がありますから、よく町当局と相談しなければなりません。現困難とは思われませんが、どうぞ町民のみならず、政その他を知っていただきたいことを願っています。

母子保健教室を開く

31名が出席して 第2課にあたる学習会

健康な赤ちゃんを生み育てるために毎月母子保健教室が開かれています。第二回目の保健教室が五月十八日、老人福祉センターで開かれました。出席者は妊産婦など三十一名で、この中には独身者も数名見受けられ熱心に学習していました。今回は、第二課にあたる「妊産婦の病気と栄養」と「赤ちゃんの保育」についての学習が行なわれました。三十一名の出席者は、「妊産婦の病気と栄養」では、町の保健婦や保健所の栄養士によって、妊娠中におけるりやすい病気とその病気の予供に及ぼす影響や妊娠中の栄養について学習しました。また、「赤ちゃんの保育」では、町の助産婦の説明で赤ちゃんのお風呂の入り方について



模型の赤ちゃんを使ってお風呂の入れ方を学習

乳幼児身体発育平均値(昭和45年調査)

Table with columns for age (年・月令), sex (男/女), weight (kg), and height (cm). Rows show data for birth, 1-2 months, 2-3 months, 3-4 months, 4-5 months, 5-6 months, 6-7 months, 7-8 months, 8-9 months, 9-10 months, 10-11 months, 11-12 months, 1 year 5-6 months, 6-12 months, 2 years 0-6 months, 6-12 months, 3 years 0-6 months, 6-12 months.

れ方について学習しました。この日は南中校長の鈴木久治先生による、「妊産婦の精神衛生」と題した特別講演も行なわれ、出席した妊産婦たちは先生の話に熱心に耳を傾けていました。なお、当日は出席者全員が血圧測定や尿の検査も受けました。保健教室は、母子保健衛生についての正しい知識を身につけてもらうために毎月行なわれておりますが、今後も母体を守り健康な赤ちゃんを生むために必要な学習を行なう予定です。また妊産婦検診や育児相談も行ないます。

ふえる交通事故

へららない安全運転義務違反

交通事故は、たいへん身近な問題となってきました。交通安全運動や車の路上取り締まりなど、交通事故を防止する運動は何回となく行なわれ、また、みなさんも最大限の努力をされていることと思えます。しかし交通事故はふえるという傾向です。とくに、茨城県は全国でも交通事故による死者発生率のもっとも高い県になっています。今後六年間に約一二万の事故が発生し、約一八万人の県民が交通事故で死傷することが統計上予想され、このことは、県民一人一人が交通事故の被害者となつて死傷することを意味しています。石岡警察署管内の交通事故死者数 六人 (前年同期 七人) 追突 二四件 正面衝突 一八件 右折時側面衝突 一〇件 左折時側面衝突 一〇件 対向車との衝突 七件 対向車との衝突 七件 対向車との衝突 七件 対向車との衝突 七件

町長杯野球大会 小幡ヤングースに優勝旗

野球連盟主催の町長杯野球大会が、五月十五日から八日公民館グラウンドを会場として開かれました。この大会の第一戦は、小幡ヤングース対シークレッツラバースの試合開始に先立ち、町長が始球式を行ない第一戦が開始されました。土曜、日曜を利用してのこの大会には、二〇チームが参加して熱戦をくりひろげ、決勝戦は小幡ヤングース対シークレッツラバースの対戦が三対一で、優勝しました。なお、この大会のために新しい優勝旗を町長が寄贈しました。表彰者、対戦成績は次のとおりです。



優勝旗を受ける小幡ヤングースチーム一公民館一

ガスコンロの掃除 パーナーの掃除 ガスコンロの掃除はと きどきしてしますか。ガスコンロのよごれやサビをとるには、コンロが錆物の場合、器具ブラシといつて針金ブラシと毛のブラシがついていて先端がキリになっている道具を使うと便利です。よごれがひどいときは洗剤とたわしで洗い、水をよく切って陰干しにします。ホーローびきやステンレスの上板はなるべく目の細かいみがき砂や、歯みがき粉、またはステンレス専用の洗剤でふきとります。パーナーの掃除のしかたは、穴を下に向けて、穴の中にゴミがはいらないように、よごれの程度によって洗剤で洗います。サビやよごれがとれたら、かたくしぼった布でよくふき、火をつけて水気を蒸発させ、サビ止めに機械油をうすくぬっておきます。 ついでに、ゴム管のほうも器具の差し込み口がいたんでいたら、切りとってさしかえます。全体に古くなったゴム管は、早めにとりかえたほうが安全です。

梅雨期の畜舎

梅雨期は畜舎内がじめじめがちです。雨が吹き込まないかぎり、開放して、通風、換気をよくしましょう。同時に、舎内はふん尿がたまらないようにし、乾燥につとめましょう。